



いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご考えは次のとおりです。

いただいたご意見



生活保護受給の場合、収入1万5000円の壁があるが、どうしたらいいかわからない。

県のご考え方



:実現に向けて取り組んでいきます



:既に取り組んでいます



:今後、取組みを考えるための参考にします



今後、取組みを考 えるための参考にします



生活保護を受給しながら働いていらっしゃる、お困りがあるのでしょうか。

生活保護制度は、収入に応じて保護費が調整される制度です。働いて収入を得た場合、金額により、1万5,000円以上は控除されます。また、20歳未満の方への控除や、高校生のアルバイト代については、目的のために貯金できる制度もあります。詳しくは、担当のケースワーカーに尋ねてみてください。



いけん いただいたご意見について

★ いけん ご意見をいただきありがとうございます。いけん たい かながわけん かんが つぎ ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。 ★

いけん いただいたご意見



せいかつ ほ ご う ねんはん た いふく
生活保護を受けるようになって 2年半が経つが、衣服がボロボロ
になってきた。それ以外にも家電が古くなってきていて、これを
か か きんがく ひつよう
買い替えるとなるとまとまった金額が必要になるので苦しい。ま
た、いま しょくひ たか じ き ちよちく まわ よゆう
た、今は食費が高い時期なので、貯蓄に回している余裕がない。

けん かんが かた 県の考え方



:実現に向けて取り組んでいます



:既に取り組んでいます



:今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう
今後、取組みを 考 えるための参考になります



いま ぶっか あ いろいろ くふう かね
今は物価が上がっていて、色々な工夫をしてお金のやりくりをしながら
せいかつ ひと おお
生活をしている人も多いと思います。

せいかつ ほ ご せいど いるい かでんとう か か ひつよう ひよう
生活保護制度については、衣類や家電等の買い替えに必要な費用は
まいつき せいかつ ふ じょ ひ
毎月の生活扶助費からやりくりしていただくことになっています。しか
し、こ せいちょう いちじる しょうがっこう ねんせい しんきゅう さい
子どもの成長は著しいことから、小学校4年生に進級する際に
かぎ ほ ご ひ いるい こうにゅうひよう しきゅう
限り、保護費で衣類の購入費用を支給することになっています。
いけん こんご けん とりく かんが うえ さんこう
ご意見については、今後の県の取組みを 考 える上で参考にします。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県 の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



がくひ すく
学費を少なくできるような制度や学割があるといい。

けん かんが かた 県の考え方



:実現に向けて取り組んでいます



:既に取り組んでいます



:今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう
今後、取組みを 考 えるための参考にします



しんがく べんきょう しゅうちゅう
進学して勉強に集 中するためには、学費の心配が少ないことが大切
だと思ひます。

こうこう くに じゅぎょうりょう しえん せいど
高校には、国の授業料支援制度があり、令和7年度から公立高校の
じゅぎょうりょう げんそくむしょう
授業料は原則無償となりました。また、けんない こうこう かよ せいと
県内の高校に通う生徒には、
けん じゅぎょうりょう にゅうがくきん しえん せいど
県による授業料・入学金の支援制度もあります。さらに、高校の
きょうかしよひ きょうざいひ
教科書費や教材費などについても、せいかつ くる ごかていむ しえん
生活の苦しい御家庭向けの支援
せいど
制度があります。

だいがく せんもんがっこう じゅぎょうりょう にゅうがくきん めんじよ げんがく きゅうふがた
大学や専門学校には、授業料・入学金が免除・減額されたり、給付型
しょうがくきん しきゅう くに せいど
奨学金が支給される、国の制度もあります。

かね しんばい しんがく がくひしえん せいど しら
お金の心配をせず進学できるよう、学費支援制度について調べてみま
しょう。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。

いけん いただいたご意見



しごと かつよう ふくしてき しかく しゅとく
仕事に活用できる福祉的な資格を取得したい。

けん かんが かんが 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます ➡ : 既に取り組んでいます 〰 : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう
今後、取組みを 考 えるための参考にします



ふくし ぶんや おしごと かんが
福祉の分野でお仕事をするを 考 えていらっしゃるのでしょうか。
けん さまざま ふくしじんざい かくほ と くに ころづよ
県では、様々な福祉人材の確保に取り組んでいますので、とても心強
く感じます。

ふくし しごと こうれいしゃ しょうがい も ひと たいしょう りようしゃ
福祉のお仕事は、高齢者や障害を持つ人など、対象とする利用者や
ていきよう ひつよう しかく こと
提供するサービスによって、必要となってくる資格が異なります。
しかく なんいど おこな ぎようむ さまざま にゅうもんてき ないよう
資格によって難易度や行える業務も様々ですが、入門的な内容の
しかく かいごしよくいんしよにんしゃけんしゅう こうれいしゃ
資格としては、介護職員初任者研修があげられます。高齢者や
しょうがいしゃ かいご ひつよう き そ ち し き ぎじゅつ しゅうとく けんしゅうしゅうりようご
障害者の介護に必要な基礎知識や技術を習得できます。研修終了後
は、訪問介護員として働くことが可能です。

けん かいご ふくししどう ようせいしせつ かよ しかくしゅとく かんが
また、県では介護福祉士等の養成施設に通って資格取得をめざす方に
たい しゅうがくしきん か つ おこな
対し、修学資金の貸し付けを行っています。

きぼう しごと かつやく ねが
希望するお仕事でご活躍されることを願っています。



い け ん いただいたご意見について

✧ ご意見^{いけん}をいただきありがとうございます。ご意見^{いけん}に対する、神奈川県^{かながわけん}の考え^{かんが}は次のとおりです。 ✧

い け ん いただいたご意見



制度^{せいど}やサービスをもっともっと周知^{しゅうち}させることが大事^{だいじ}なのかなと思います。過去^{かこ}に、給付金^{きゅうふきん}が貰^{もら}えるんだと知^しった時^{とき}には既^{すで}に受付^{うけつけ}が終了^{しゅうりよう}していたということがありました。自分^{じぶん}で調べないと思^{おも}知れないのが、不親切^{ふしんせつ}だなと思います。

け ん かんが かた 県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう
今後、取組みを考 えるための参考になります



制度^{せいど}やサービスを県民^{けんみん}のみなさんに知^しっていただくことはとても大切^{たいせつ}だと思^{おも}います。

神奈川県^{かながわけん}では、LINE^{ら い ん}のプッシュ配信^{はいしん}など、県民^{けんみん}のみなさんに情報^{じょうほう}が届^{とど}きやすくするよう取組^{とりく}みを進^{すす}めています。

ひ つづ けんみん じょうほう とど くふう
引き続き、県民^{けんみん}のみなさんに情報^{じょうほう}が届^{とど}きやすくなるよう工夫^{くふう}していきます。



い け ん いただいたご意見について

✧ い け ん ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、い け ん たい かながわけん かんが つぎ 神奈川県のご意見は次のとおりです。 ✧

い け ん いただいたご意見



ぶ っ か だ か きゅうふきん し
物価高の給付金を知らなくて、ぽすとに入っ っ て、どうやったら送れるん
だろうと調 べ て や っ た け ど、そうい っ う せいど やま
制度が山ほどある。知らないし、
調 べ 方 も わ か ら な い。ま と め た さ っ し
冊子とかないかな。
かわさき し ほう み
川崎市の市報は見たことない。わかりやすい冊子がおうちに届いたらよ
いかもしれない。

ら い ん
LINEとかだとめんどくさくなる。通知が鬱陶しいなとか、通知を
け け
消してしまったらもう見ない。

け ん かんが かた 県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう
今後、取組みを 考 えるための参考にします



せいど
制度やサービスを県民のみなさんに知っていただくことはとても大切
だと思 っ います。

かながわけん ら い ん はいしん けんみん じょうほう
神奈川県では、LINEでのプッシュ配信など、県民のみなさんに情報
が届きやすくなるような取組みを進めています。ら い ん さ っ し
LINEよりも冊子
が 届 く 方 が 見 や す い と い う 場 合 も あ る と 思 っ いますので、ご意見は今後の
さんこう
参考にいたします。なお、きゅうふきん せいど
給付金などの制度については、お住いの
しちょうそん そうだん
市町村に相談してみてください。



いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご考えは次のとおりです。

いただいたご意見



(役所や病院での手続きについて、改善してほしいこと)
漢字が多すぎてどこに電話をしたらよいのかわからない。

県のご考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



今後、取組みを 考えるための参考にします



自治体のホームページや冊子を見ても、漢字が多くて読みづらくて、どこに電話をしたらよいかがわからないということですね。

自治体によっては、漢字を少なめに、やさしい日本語で書かれたハンドブックを作成していることがありますので、お住いの市町村に問い合わせてみてください。問い合わせる電話番号がわからない場合は、まずは自治体のホームページの一番最初に出てくる代表の番号にかければ、相談内容に合った電話番号を教えてくださいと思います。

ご意見は、今後の県のご取組を 考えるための参考にします。



いただいたご意見について

★ ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご考えは次のとおりです。 ★

いただいたご意見



実際に「自立支援医療をとりましょう」となったとき、行政の文章がまず難しい。役所のホームページに外国の方向けのやさしい日本語のページがあった。それが全ページにあったらいいのにおもう。

県のご考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取り組みを考えるための参考にします



今後、取り組みを 考えるための参考にします



自立支援医療を申請しようとしたときに、行政の文章が難しく、分かりにくかったということですね。

自立支援医療のしくみはとても複雑なので、使う人に正確に伝えるためにはどうしても難しい言葉が出てきてしまいます。なるべくわかりやすい言葉でお伝えするようにしていますが、わからない場合は先生や役所のひとなど、信頼できる方に相談してみてください。

ご意見は、今後の県のご取り組みを 考えるための参考にします。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。

いけん いただいたご意見



あたらしい せいど とき つど おし やくしょ
新しい制度ができた時に、その都度教えてくれるとよい。役所は
おし
教えてくれない。ホームページを見れば書いてはあるけれど、役所
しんせいしゅぎじたい
の申請主義自体どうかしてほしい。

けん かんが かた 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいきます ➡ : 既に取り組んでいます 〰 : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう
今後、取組みを 考 えるための参考にします



せいど けんみん し たいせつ
制度やサービスを県民のみなさんに知っていただくことはとても大切
だと思ひます。

いけん しんせいしゅぎ てつづ ふくざつ じょうほう
ご意見のとおり、「申請主義」には、手続きが複雑であったり、情報が
じゅうぶん ゆ とど ひつよう ひと う
十分に行き届いていないと、必要とする人がサービスを受けられない
といった課題があります。

かながわけん せいど しゅうち じゅうよう かんが
神奈川県でも、制度やサービスの周知は重要であると考へており、
らいん はいしん さまざま ばいたい じょうほうはっしん
LINEでのプッシュ配信など、様々な媒体での情報発信をしています。
ひ つづ けんみん じょうほう とど くふう
引き続き、県民のみなさんに情報が届きやすくなるように工夫してい
きます。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。

いけん いただいたご意見



しょうがいしゃし えん まどぐち へいじつ あ
障害者支援の窓口が平日しか開いていない。そのため手帳や自立
し えん いりよう こうしん さい しごと やす い
支援医療の更新の際、仕事を休んで行かなければならない。

けん かんが かた 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいきます ➡ : 既に取り組んでいます 〰 : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう
今後、取組みを 考 えるための参考にします



しょうがいしゃてちょう じりつし えん いりよう こうしん てつづき へいじつ まどぐち あ
障害者手帳や自立支援医療の更新の手続のとき、平日しか窓口が開
いていないため、お仕事を休まなければならないのは大変ですよね。
てちょう じりつし えん いりよう しんせい い し しんだんしよ ひつよう
手帳や自立支援医療の申請には医師の診断書やマイナンバーが必要
なため、原則窓口での手続が必要です。窓口によっては休日にかけて
いるところもあるようですので、しちょうそんまどぐち そうだん
市町村窓口に相談してみてください。
きぎょうとう しょうがい り かい そくしん けんしゅうとう ひ つづ
企業等における障害の理解促進についても研修等を通じて引き続き
と 取り組んでまいります。



いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご考えは次のとおりです。

いただいたご意見



自立支援医療や障害者手帳の更新が迫ったときにはお知らせが欲しい。

県のご考え方



:実現に向けて取り組んでいきます



:既に取り組んでいます



:今後、取組みを考えるための参考にします



今後、取組みを 考えるための参考にします



自立支援医療や障害者手帳の更新時には、お知らせがあると分かりやすいですね。

自立支援医療及び障害者手帳の窓口業務は各市町村で行っています。市町村によっては、更新が遅れないようにお知らせをしたり、工夫しているところもあるようですので、それぞれの窓口にご相談してみてください。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。

いけん いただいたご意見



しょうがいしゃこよう きゅうよめん かいぜん ねんきん せいかつ ほ ご
障害者雇用の給与面の改善として、年金や生活保護とあわせなく
あんしん く ちんぎん
ても安心して暮らせる賃金にしてほしい。

けん かんが かんが 県の考え方



:実現に向けて取り組んでいます



:既に取り組んでいます



:今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう
今後、取組みを 考 えるための参考にします



しょうがいしゃこよう きゅうよめん ねんきん せいかつ ほ ご あ く
障害者雇用の給与面について、年金や生活保護と合わせなくても暮ら
すことができるくらいの水準にして欲しいというご意見ですね。

かながわけん しょうがいしゃ はたら ば かくほ と く
神奈川県は、障害者が働く場の確保に取り組んでいます。

また、きぎょう はたら はじ あと きゅうりよう あ ゆた
企業で働き始めた後は、給料がだんだんと上がり、豊かさ
しあわ かん
や幸せを感じられるようになることが重要です。給料を上げるため
には、きぎょう ふう じつげん
企業のもうけを増やさなければなりません。その実現のためには、
ちい きけいざい ささ ちゅうしょうきぎょう かせ ちから きょうか たいせつ
地域経済を支える中小企業の稼ぐ力を強化することが大切です。
かながわけん ちゅうしょうきぎょう かせ ちから あとお ろうどうしゃ
神奈川県は、中小企業の稼ぐ力を後押しするために、労働者と
きぎょう はな あ ば さんか がんば
企業が話し合う場に参加して、それぞれの頑張りをサポートしていま
す。

いけん こんご けん とりくみ かんが さんこう
ご意見は、今後の県の取組を 考 えるための参考にします。



いけん いただいたご意見について

いけん
★ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご考えは次のとおりです。★

いけん いただいたご意見



いばしょ いばしょ ひつよう
居場所は居場所で必要だけれど、自立に向けてどうしたらいいかわからない。

けん かんが かた
県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



じりつ
自立をすることに向けて、ご不安があるのですね。
けん
県では、せいかつこんきゅうしゃじりつしえんせいど
生活困窮者自立支援制度により、せいかつ ほ ご いた
生活に困窮する方に対し、住まいや就労等の支援を行い、自立へのサポート
おこな
を行っています。

また、さまざま じじょう かぞく じゅうばん しえん う かた
様々な事情により家族からの十分な支援を受けることができない方
たい えぬびーおーとう じっし しゃかい す だ ひつよう ひよう しえん だいがく
に対して、NPO等が実施する社会に巣立つために必要な費用の支援(大学
とう じゅけんひよう よ そ しえん しんがくご す かくほう たい ほじょ
等の受験費用など)や寄り添い支援(進学後の住まい確保等)に対し補助して
います。

くに けん うんえい ちい きわかもん はたら
また、国と県が運営している「地域若者サポートステーション」では、働くこと
なや かか わかもん そうだん けんない かしょ
に悩みを抱えている若者の相談をサポートしています。県内に 7か所あり、
りよう おーけー むりよう きがる りよう
どこを利用してもOKです。無料ですので、気軽に利用してみてください。



かんれんじょうほう
＜関連情報＞



けん せいかつこんきゅうしゃじりつしえんせいど
県「生活困窮者自立支援制度
ポータルサイト」ウェブサイト



かながわ
つばさプロジェクト

子ども・若者たちの社会への巣立ちを応援します



「かながわつばさプロジェクト」
ウェブサイト



けんせい
「県西サポステ」
ウェブサイト



けんおう
「県央サポステ」
ウェブサイト



いただいたご意見について

★ いただいたご意見ありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご考えは次のとおりです。 ★

いただいたご意見

- 今通っているフリースペースのような場所がもっとあったらいい。
- 心が元気になったらこういう居場所で働いてみたい。社会の中でこういう居場所がもっとあるといい。
- コミュニケーションをとることが人間にとっては大切。リアルなつながりの場が必要なんじゃないか。
- 今通っているフリースペースのような居場所は大人がまた社会との付き合い方を見つめ直す場として、絶対に必要。
- 居場所というのは年齢が上がるほど少なくなると感じる。社会人サークルなどだとお金がかかるので、できれば低コストであったり、お金がかからない方がありがたい。

★ : 実現に向けて取り組んでいます ➡ : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします

県のご考え方

こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



人と関わっていける居場所は大切ですね。あまりお金がかかりすぎないような居場所がたくさんあると、利用しやすいと思います。

県では、ひきこもり当事者の外出の機会を提供するため、ひきこもり当事者のための居場所「い～～ばしょ」を市町村巡回型で実施しています。年齢制限がなく無料で入場できますので、立ち寄ってみてください。また、ひきこもり当事者のための居場所作りに取り組むNPO等の情報を県のホームページで紹介していますので、参考にしてください。



＜関連情報＞

県「ひきこもり当事者のための居場所」ウェブサイト



県「ひきこもり、不登校などの青少年やご家族をサポートするえぬびーおーとうNPO等の情報」ウェブサイト





いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



ひとりぐ そうだん
一人暮らしについて相談できるところがない。

けん かんが かた
県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいきます ② : 既に取り組んでいます ③ : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



ひとりぐ こま
一人暮らしについて、お困りのことがあるのでしょうか。
けん せいかつこんきゅうしゃじりつしえんせいど もと ひとり じょうきよう
県では、生活困窮者自立支援制度に基づき、一人ひとりの状況に
あ しょう おこな まどぐち かくちいき もう せいかつ こま
合わせた支援を行う窓口が各地域に設けられており、生活にお困り
のかた りよう しえん そうだん
の方が利用できる支援について相談することができます。
また、こ わかもの おおむ さい さまざま なや えすえぬえす
子どもや若者(概ね39歳まで)の様々な悩みについてSNS
を りよう そうだん
利用して相談できる、「かながわ子ども・若者総合相談LINE」を
かいせつ きがる りよう
開設しています。気軽に利用してみてください。



かんれんじょうほう ＜関連情報＞



けん せいかつこんきゅうしゃじりつ そうだん
県「生活困窮者自立相談
しえんきかん
支援機関ウェブサイト



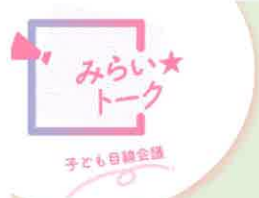
けん こ わかもの そうごう そうだん らいん
県「かながわ子ども・若者総合相談LINE」

か き きーあーる
下記のQRコードをスマートフォン、タブ
レットで読み取って友達登録ができます。



③ かながわ子ども・若者総合相談





いただいたご意見について

★ ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご考えは次のとおりです。★

いただいたご意見

- 専門家によるカウンセリングから、同じ悩みを持った仲間(ピア)につながるまでの中間つながりがほしい。
- 具体的なサポートにつないでほしい。
- カウンセラーとクライアントで人の相性がある。
- メンタルヘルスに対するサービス・サポートを充実してほしい。

県のご考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます ➡ : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします

今後、取組みを考えるための参考にします

相談サービスのあり方について、今後の参考にさせていただきます。カウンセリングは、専門家であっても人と人である以上、どうしても相性がありますし、むしろ専門家ではなくて同じ悩みを持った仲間の方が話しやすいということもあると思います。また、話を聴くだけでなく具体的にサポートをしてほしい時もあると思います。県では、お住いの最寄の保健福祉事務所に、こころの健康や精神障害に関する相談を精神科の医師や専門職が無料で実施しており、医療機関に関する情報提供等も行っていきます。

「こころの電話相談」や「いのちのほっとライン@かながわ」ではこころの健康に関わる相談や「かながわこころの情報サイト」にて様々な相談窓口の情報提供も行っています。その他、スマートフォン等からストレスチェックできる「かながわストレスチェックサイト」も開設しています。

また、県の精神保健福祉センターでは、精神障害のある当事者が、ピア電話相談員として、精神障害の方の日常的な悩み事等の相談を受けるピア電話相談を行っています。ご自身にとって利用しやすい方法で相談してもらえたらと思います。



<関連情報>

○ ピア電話相談

電話 045-821-6801

日時 金曜日 13時30分から16時30分

※祝日・休日及び12月29日から1月3日を除く

CHECK! YOUR STRESS MAGNITUDE かながわストレスチェックサイト



「かながわストレス
チェックサイト」



いけん いただいたご意見について

いけん
★ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。★

いけん いただいたご意見



ハローワークだとみりよくてき しごと
魅力的な仕事がない。わらばんし み
半紙は見ようと思えない。

けん かんが かた
県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



ハローワークではじぶんにとってみりよく かん しごと み
魅力を感じる仕事が見つからないし、わ
らばんし きゅうじんひょう よ きも
半紙に書かれている求人票は読んでみたいという気持ちになりにく
い、ということですね。

ハローワークは、くに ろうどうきょく きかん いけん
国(労働局)の機関になりますので、いただいたご意見
は、ろうどうきょく きょうゆう
労働局に共有します。

また、きゅうじんじょうほうとう かみい が い
求人情報等は、紙以外にも「ハローワークインターネットサービス
(ハローワークのウェブページ)」でらん
ご覧いただけますので、ぜひご利用く
ださい。



かんれんじょうほう
<関連情報>



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



こうせいろうどうしょう
厚生労働省「ハローワークイ
ンターネットサービス」



いけん いただいたご意見について

いけん
★ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。★

いけん いただいたご意見



しゅうにゅう ひと せいかつ ほ ご う けんがい じょうきょう
収入がない人も生活保護を受けやすくしてほしい。県外から上京する
とき、どこに相談に行けばよいか分からなかった。

けん かんが かた
県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



しゅうにゅう じょうたい そうだんさき わ
収入がない状態で、相談先が分からなかった、というのはとてもお
こま おも
困りだったと思います。

せいかつ ほ ご しんせい せいど こうせいろうどうしやう
生活保護は、どなたでも申請できる制度です。厚生労働省のホームペ
ージには、ぜんこく そうだんさき ふくしじ むしよ いちらん けいさい
で、全国の相談先(福祉事務所)の一覧が掲載されていますの
で、最寄りの福祉事務所にご相談ください。

いけん さんこう いっそう りやう じょうほう
いただいたご意見を参考に、一層みなさんが利用しやすい情報を
ていきやう つと
提供できるよう、努めていきます。



かんれんじょうほう
<関連情報>



こうせいろうどうしやう せいかつ ほ ご しんせい
厚生労働省「生活保護を申請
したい方へ」ウェブサイト



いけん いただいたご意見について

いけん
★ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県^{いけん たい}の考え^{かながわけん かんが}は次のとおりです。★

いけん いただいたご意見



しんせいしゅぎ
申請主義なのに、そもそもどういう申請^{しんせい}があるのか^わ分からない。相談^{そうだん}
まどぐち
窓口やワンストップで申請^{しんせい}したい

けん かんが かた 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます ② : 既に取り組んでいます ③ : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく
今後、取組み^{さんこう}を考えるための参考^{さんこう}にします



いけん
ご意見^{しんせいしゅぎ}のとおり、「申請主義^{てつづき ふくざつ}」には、手続きが複雑^{じょうほう}であったり、情報が
じゅうぶん ゆ とど
十分^{ひつよう}に行き届いていないと、必要^{ひと}とする人がサービスを受けられない
かだい
といった課題^{そうだんまどぐち}があります。相談窓口^{しんせい}でワンストップで申請^{しんせい}することがで
ければもっと県民^{けんみん}のみなさんにとって様々なサービスが受けやすくな
ると思います。

かながわけん らいん
神奈川県ではLINEによるプッシュ配信^{はいしん}など、県民^{けんみん}のみなさんに情報^{じょうほう}
とど
が届きやすくなるような取組みを進めています。引き続き、県民^{けんみん}のみな
さんに情報^{じょうほう}が届きやすくなるように工夫^{とど}していきます。

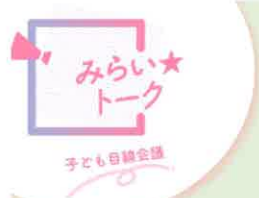


かんれんじょうほう ＜関連情報＞



けん こま
県「困った時・知りたい時^{とき し}
そうだんまどぐち
相談窓口」ウェブサイト

けん こま とき し とき
県「困った時・知りたい時」
そうだんまどぐち
相談窓口「ウェブサイト」



いけん いただいたご意見について

いけん
★ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たい かながわけん かんが つぎの考えは次のとおりです。★

いけん いただいたご意見



ていじせい にゆうがくまえ こま そうだん ひと
定時制で入学前から困っていたのに、相談できる人がいなかった。
ていじせい きょうか たんにん ちが そうだん ひと
定時制は教科によって担任が違って、相談できる人じゃない。
がくせい たい こま き
学生に対して「困っていることある？」と聞いてくれる人がいたらいい。
こうない こうない じぶん ちが
校内カフェがあっても、自分としてはイメージが違う。

けん かんが かた 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます ➡ : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



こま
困っていることがあった際に、相談できる人がいない状況じょうきょうが続き、つらい思いをされたのですね。勉強以外の困り事にも気軽に話せる環境や、声をかけてくれる先生がいれば相談しやすかったのではないかと感じます。現在、県立高等学校等では「かながわ子どもサポートドック」という取組を行っています。困り事がある時にはアンケートへの回答から教職員への相談に繋がることができます。さらに、先生だけでなく、がっこう 学校にいるスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーという心理や福祉のせんもんか 専門家そうだんに相談をすることもできます。

また、「かながわ子どもサポートドック」を通じての相談だけでなく、直接スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーに相談をすることもできますので、何か困っていることがあった際は、一人で抱え込まず、ぜひ学校の先生や専門家にご相談ください。こま お困りごとが少しずつでも解決し、安心して学校生活を送れることを願っています。



かんれんじょうほう ＜関連情報＞



けん
県「かながわ子どもサポートドック」
チラシ



いけん
いただいたご意見



こどもはサポートの ^{はなし}話 がされるけれど、^{おとな}大人世代 ^{せだい}に対してのサポ- ^{たい}ートはないのか。

★ :実現に向けて取り組んでいます 👉 :既に取り組んでいます 🗣️ :今後、取組みを考えるための参考にします


 こんご とりく さんこう
 今後、取組みを考えるための参考にします



こどもだけでなく、^{おとなせだい}大人世代^{たい}に対してのサポートを^{じゅうじつ}充実させることは^{たいせつ}大切^{おも}だと思います。

神奈川県ひきこもり地域支援センターでは、以前は対象年齢を限定していましたが、今は、年齢を問わず、ひきこもりの相談を受け付けています。

働くことに悩みを抱えている若者の就労支援を行う地域若者サポートステーションでは、令和2年度から対象年齢を「39歳以下」から「49歳以下」に広げました。

様々な分野で、大人世代へのサポートの幅が広がってきています。



かんれんじょうほう
＜関連情報＞



けんせい
県西サポステ



けんおう
県央サポステ



ぜんこく
全国サポステ



いけん いただいたご意見について

いけん
★ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご考えは次のとおりです。★

いけん いただいたご意見



しゅう かい い ばしょ
週に1回とかでもいいので、スポーツをできる居場所があったり、
なかま いまかよ
仲間がいるとよい。今通っているフリースペースにもスポーツのプロ
グラムはあるが、ひんど すく
頻度が少ない。

けん かんが かつ 県のご考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく

さんこう

今後、取組みを考えるための参考にします



きがる
気軽にスポーツができることは、とても大切だと思います。
けん おお かつ きがる ばしょ ふ
県では、多くの方が気軽にスポーツできる場所を増やしていきたいと
かんが
考えており、スケートボードやクライミングといったアーバンスポーツを
はじめとした、スポーツ施設の整備や、子どもから大人までさまざまなスポ
ーツが楽しめる総合型地域スポーツクラブの充実などに取り組んでい
ます。また、けん けん ふとうこう せいしょうねん
県では、ひきこもりや不登校などの青少年をサポートする
えぬぴーおーとう けん しょうかい ちい き だんたい がいよう
NPO等を県のホームページで紹介しており、地域ごとに団体の概要
と活動内容をご覧ください。団体はスポーツのプログラムを行って
いるかは、けん けん けいさい だんたい らん
県のホームページに掲載されている団体ホームページをご覧
いただくか、ちよくせつ といあわ
直接お問合せください。



かんれんじょうほう <関連情報>



けん かながわけん
県「神奈川県スポーツ
けいかく
推進計画」ウェブサイト



けん
県「ひきこもり、ふとうこう
せいしょうねん かぞく
青少年やご家族をサポートす
えぬぴーおーとう じょうほう
るNPO等の情報」ウェブサ
イト



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。

いけん いただいたご意見



ひとり
一人になりがちないけん たい
土日・年末年始などのちようききゅうかき かん
長期休暇期間にいばしょ
居場所をひら
開いてほしい。

けん かんが かんが
県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取り組みを考えるための参考にします



こんご とりく

さんこう

今後、取り組みを考えるための参考にします



いけん
土日や年末年始にも居場所を利用できるとよいというご意見ですね。
けん
県では、ひきこもりやふとうこう せいしょうねん
不登校などの青少年をサポートするえぬぴーおーとう けん
NPO等を県のホームページで紹介しており、ちようききゅうかき かん
長期休暇期間にいばしょ
居場所を開いているかについて
けん だんたい
は、県や団体のホームページをご覧いただくか、団体に直接お問合せく
ださい。

いけん
ご意見については、こんごじっし けん いばしょじぎょう さんこう
今後実施する県の居場所事業の参考とさせていただきます。



かんれんじょうほう <関連情報>



【青少年センター】ひきこもり、不登校などの青少年やご家族をサポートするNPO等の情報

ひきこもり、不登校などの青少年やご家族をサポートするNPO等の情報

お聴い

提供しているNPO等の情報は、関係の機関に提供しているもので最新の情報は提供しません。ご利用の際は、ご自身で内容や関係の機関の状況を確認してください。

NPO等の情報(主な活動場所の地域別)

掲載の情報は、ひきこもり、不登校などの青少年やご家族をサポートするNPO等のリストです。掲載の情報は、関係の機関と連携して提供されています。

// 横浜市のNPO等一覧



けん
県「ひきこもり、ふとうこう せいしょうねん
不登校などの青少年や
かぞく えぬぴーおーとう じょうほう
ご家族をサポートするNPO等の情報」
ウェブサイト



いけん いただいたご意見について

いけん
★ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県 いけん たい かながわけん かんが つぎの考えは次のとおりです。★

いけん いただいたご意見



こうこう そつぎょう だいがく はい ともだち つく おも
高校を卒業したら大学に入って友達を作りたかったという思いがあ
がくひ
ったが、学費がないのであきらめた。だいがく い大学に行きたかったがかね なお金が無
かった。

けん かんが かた
県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいきます ② : 既に取り組んでいます ③ : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考になります



がくひ
学費のことで進学をあきらめるのは悲しいことだと思います。
もんぶかがくしょう こうとうきょういく しゅうがくし えんしんせいど じゅぎょうりょうとうげんめん きゅうふがた
文部科学省では高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付型
しょうがくきん だいがく せんもんがっこう がくひ しえん おこな
奨学金)で大学や専門学校の学費の支援を行っています。また、独立
ぎょうせいほうじんにほんがくせいしえんきこう けいざいてきりゅう しゅうがく こんなん がくせいとう
行政法人日本学生支援機構では、経済的理由で修学が困難な学生等
がくし たいよ きゅうふ おこな しちょうそん どくじ しょうがくきん
に学資の貸与や給付を行っています。また、市町村でも独自に奨学金
せいど もう
制度を設けているところもあります。
それぞれ一定の要件がありますので、良かったら調べてみてください。
いけん こんご けん とりくみ かんが うえ さんこう
ご意見については、今後の県の取組を考える上で参考にします。



かんれんじょうほう
＜関連情報＞



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization





いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



おや しべつ ちょきん へ
親と死別していて、貯金が減っていった。

けん かんが かた 県のご考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



りょうしん けいざいてき きび じょうきょう
ご両親が亡くなられて、経済的に厳しい状況になられているということ
でしょうか。

けん せいかつこんきゅうしゃじりつしえんせいど もと ひとり じょうきょう
県では、生活困窮者自立支援制度に基づき、一人ひとりの状況に
あ せいけん おこな まどぐち かくちいき もう せいかつ こま
合わせた支援を行う窓口が各地域に設けられており、生活にお困りの
かた りょう せいけん そうだん
方が利用できる支援について相談することができますので、良かったら
しら 調べてみてください。

こま かいけつ ねが
お困りごとが解決されることを願っています。



かんれんじょうほう ＜関連情報＞



けん せいかつこんきゅうしゃじりつ そうだん
県「生活困窮者自立相談
しえんきかん
支援機関ウェブサイト



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



- だいがく い い
● 大学に行きたかったのに行けなかった。学び直しをしたいとおもうこともある。
- まな けいたい がっこう まな
● 学ぶ形態はひとりでも、学校でもいいが、学ぶきっかけがあったらと思う。
- か しゅだん
● 変わるための手段として、スキルアップをしたい。

けん かんが かんが
県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく

さんこう

今後、取組みを考えるための参考にします



まな なお か の う まえむ き も たいせつ
学び直しはいつからでも可能であり、その前向きな気持ちが大切です。
けん しょうがい さまざま き かい ばしょ まな
県では生涯にわたり、様々な機会や場所において学ぶことができる
かんきょう つと
環境づくりに努めています。

けんりつとしょうかん まな かた そうだん しょうがいがくしゅうそうだん
県立図書館では、学び方について相談できる生涯学習相談デスクを
せっち しょうがいがくしゅうじょうほう まな すたいる
設置しています。また、生涯学習情報サイト「学びstyleかながわ」では
たよう まな ていきょう まな き も たいせつ
多様な学びのヒントを提供しています。学びたい気持ちを大切にし、
ご自身に合った学びの場を見つけてください。



かんれんじょうほう
＜関連情報＞



かながわけんしょうがいがくしゅうじょうほう
神奈川県生涯学習情報サ
イト「学びstyleかながわ」

いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県かながわけんの考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見

じぶん おとな えーでーえいちでー はったつしょうがい み
自分みは大人おとなの A D H D (発達障 害)が見つかったが、もし自分じぶんが
ちい ころ はったつしょうがい りかい ちい
小さい頃ちいに発達障 害に理解りかいがあったなら、小さいころちいからもっと別
みち おも
の道みちがあったのではないかと、とは思おもう。

けん かんが かつ 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいきます ➡ : 既に取り組んでいます ☞ : 今後、取り組みを考えるための参考にします

こんご とりく さんこう
今後、取り組みを考えるための参考にします



こ ころ じぶん とくせい う ちが みち
子どもの頃から自分の特性とくせいにあったサポートうを受けることができたら、違う道
せんたく
が選択せんたくできていたのではないかと、ということですね。発達障 害への周囲の理解を
ひろ そうき てきせつ う たいせつ
広げ、早期から適切なサポートうを受けることはとても大切だと思おもいます。

けん はったつしょうがいしゃしえん はったつしょうがい りかい ひろ
県の発達障 害者支援センターでは、発達障 害についての理解を広めるため、
せかいじへいしょうけいはつ はったつしょうがいけいはつしゅうかん あ はったつしょうがい
世界自閉症啓発デー・発達障 害啓発週間に合わせたイベントや、発達障 害に
けんしゅう じっし
ついでけんしゅうの研 修じっしを実施しています。

たと ひ こ しえん がっこう せんせい びょういん
例えば、日ごろから子どもを支援している学校の先生や、かかりつけの病院の
い し む はったつしょうがい りかい ふか けんしゅう じっし
医師い し むに向けて、発達障 害の理解を深めるための研 修けんしゅうを実施しています。

こんご こ かか まわ ひと りかい ひろ とりくみ すす
今後さらに、子どもに関わる周りの人たちの理解が広がるよう取組を進めていき
ます。



かんれんじょうほう <関連情報>



いけん
いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県かながわけんの考かんがえは次のとおりです。

いけん
いただいたご意見

- 面接で通らないことへの不安があり、面接で決めてほしくない。面接ではなく、体験入社があったらいいと思う。
- 仕事体験が職種など限定的なものが多い。選択肢が欲しい。

けん かんが かた
県の考え方

★ :実現に向けて取り組んでいます 👉 :既に取り組んでいます 💬 :今後、取組みを考えるための参考にします

こんご とりく
さんこう
 今後、取組みを考えるための参考にします

お仕事に就くときに、短い時間の面接だけで合否を判断されてしまうことは残念な気持ちになることもあると思います。体験入社などで、ある程度の期間を働いて、正式に入社するか決めることができれば、企業にとっても応募者にとっても良いですね。

体験入社^{たいけんにゆうしゃ}については、インターンシップ^{じっし}などを実施^{きぎょう}している企業もあり
ますので、ご活用^{ごかつよう}ください。

また、かながわ若者就 職 支援センターでは、県内企業での職場体験・見学会を実施しています。幅広い業種・職種で実施しているため、仕事の楽しさや雰囲気を知り、「職場で働く自分」をイメージしてみてください。



かんれんじょうほう
＜関連情報＞

「**職場体験・見学会**」とは

- さいよう きぼう きぎょう しゃくは たず じっさい ぎょうむ たいけん けんがく
 ・採用を希望する企業の職場を訪ね、実際の業務を体験・見学できるプログラムです。
 じせん じゅこう じかん ていど しゃくはたいけん けんがく おこな
 ・事前ガイダンスを受講後、1.5～3時間程度の職場体験・見学を行います。
 たいけん ぎょう さいよう せんこう おうほ
 ・体験後は、企業の採用選考へ応募することもできます。



かながわ若者就職
支援センター
「職場体験・見学会」の
ご案内



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



むかし こ かか こわ き も
昔は「子どもに関わることが怖い」という気持ちがあったが、いまは
こ かか かんしん きゅうしょく はいぜん こ
子どもと関わることに興味がある。給食の配膳とか、子どもに
ちよくせつかか
直接関わらないものでもいい。

けん かんが かんが 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます ➡ : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします

こんご とりく さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



こ かか こわ き も かか も
子どもに関わることが怖いという気持ちから、関わりを持ちたいという
き も か おも たいせつ
気持ちに変わられたのですね。その思いはぜひ大切にしてください。
たとえば、こ しょくどう はじ
子ども食堂のボランティアなどから始めてみるのはいかがでしょうか。
けん こ しょくどう ちいき こそだ しえん と く だんたい
県では、子ども食堂などの地域で子育て支援に取り組む団体
じょうほう ようい きょうみ だんたい
の情報をまとめたホームページを用意しています。興味がある団体
けん れんらく
が見つかったら、ぜひ連絡してみてください。
けん ほいくえん ほいくし ほじょぎょうむ こ えがおうえん
また、県では保育園で保育士さんの補助業務をする「子どもの笑顔応援
プロジェクト」という取り組みを行っています。興味がありましたら調べ
てみてください。



かんれんじょうほう ＜関連情報＞

こそだ しえんじょうほう
「子育て支援情報
サービスかながわ」
ウェブサイト



けん こ えがおうえん
県「子どもの笑顔応援
プロジェクト」
ウェブサイト



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県^{いけん たい かながわけん かんが つぎ}の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



いま しゅっぱい かんり がいぶ ひ ほ ご しゃ きんせんかんりとうしえんじぎょう ねが
今は出費の管理を(外部:被保護者金銭管理等支援事業)お願いして
いるが、生活保護^{せいかつ ほ}が外れた時にそれができるかが不安^{ふあん}。将来的に^{しょうらいてき}
は、自分で金銭管理^{きんせんかんり}ができるようになりたい。

けん かんが かんが 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます ➡ : 既に取り組んでいます ☞ : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



せいかつ ほ ご はず きんせん かんり ふあん
生活保護を外れたあとの金銭の管理に不安があるということですね。また、
いづれは自分で金銭の管理ができるようになりたいというお気持ちなので
すね。

しちょうそん しゃかいふくしきょうぎかい ひ び せいかつ ひつよう かね かんり ふあん
市町村の社会福祉協議会では、日々の生活に必要なお金の管理などに不安
がある人が、地域で安心して生活を送れるようにお手伝いする「日常生活
じりつしえんじぎょう おこな
自立支援事業」を行っています。

じぎょう つか ひと じょうけん ひよう つか
この事業を使える人には条件があり、また、費用もかかりますので、使って
みたいと思った時には、まずは市町村の社会福祉協議会にご相談ください。
せいど りよう すこ じぶん きんせんかんり
制度などを利用しながら、少しずつ、自分でも金銭管理ができるようになって
いけるとよいですね。その日を楽しみに、日々のお金と向き合ってみてく
ださい。



かんれんじょうほう <関連情報>



かながわけんしゃかいふくしきょうぎかいさくせい
神奈川県社会福祉協議会作成
「にちじょうせいかつじょう はんたん ふあん かんが
日常生活上の判断に不安のある方のために」



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



カチカチのしゅうろういこう
就労移行ではなく、こうしたらた 食べられるというまな 学びがほしい。

けん かんが かんが 県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいきます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく

さんこう

今後、取組みを考えるための参考にします



しゅうろういこうしえん
就労移行支援ではないせんたくし さが
選択肢をお探しでしょうか。

けん そうごうしよくぎょうぎじゅつこう しごと ひつよう ちしき ぎじゅつ ぎのう しゅうとく
県の総合職業技術校は、仕事に必要な知識、技術・技能を習得するための
しよくぎょうのうりよくかいはつし せつ しゅうしよく しえん おこな
職業能力開発施設で、就職の支援も行っています。

かながわしょうがいしゃしよくぎょうのうりよくかいはつこう しょう かんが たいしょう
また、神奈川県障害者職業能力開発校では、障害のある方を対象とした
しよくぎょうくんれん じっし
職業訓練を実施しています。

くんれん み つ はたら せんたくし けんとう
訓練でスキルを身に付けて働くという選択肢を検討してみてもいいかが
でしょうか。



かんれんじょうほう ＜関連情報＞



けん けんりつそうごうしよくぎょう
県「県立総合職業
技術校」ウェブサイト



けん こくりつけんえい かながわ
県「国立県営 神奈川
しょうがいしゃしよくぎょうのうりよく
障害者職業能力
開発校」ウェブサイト



いけん いただいたご意見について

いけん
★ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県^{いけん たい}の考え^{かながわけん かんが}は次のとおりです。★

いけん いただいたご意見



- 家から今通っているフリースペースが遠い。家から近いところにあ
ったらいと思う。^{いえ いまかよ とお いえ ちか おも}
- 自分がいま住んでいるところの近くに遊び場がない。^{じぶん す ちか あそ ば}
- 食事を作るときの献立に困る。何を作ればいいのかわからない。^{しょくじ つく こんだて こま なに つく}
- 実際に自分が食べてみて、よかったもののレシピがわかるとよい。^{じっさい じぶん た}
- 電車とかの乗り物の料金が安くなるものがあたらいい。^{でんしゃ の もの りょうきん やす}
- 「おとな食堂」的なものが欲しい。おとなの年齢であっても行けそ
うなところ。^{しよくどう てき ほ ねんれい い}
- 閉鎖空間が苦手なので、バスなどの乗り物が苦手。^{へいさくうかん にがて の もの にがて}

けん かんが かんが 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます 🔄 : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします

こんご とりく さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



- フリースペースは、居心地が良いことも大切ですし、家から近くて通い
やすいということも大事だと思ひます。選択肢が複数あると良いです
よね。県では、市町村が若者のみなさんの居場所を増やすための取組
を支援しています。^{い ご こ ち よ たいせつ いえ ちか かよ だいじ おも せんたくし ふくすう よ}
- 多くの「子ども食堂」が「地域交流の場」としておとなの人も利用でき
ますので、よかったら下記のサイトから調べてみてください。家で作る
献立についても、「子ども食堂」の献立が参考になるかもしれません。^{けん けん しょうそん わかもん い ばしよ ふ とりくみ しえん}
- 条件を満たせば、公共交通機関の料金が割引になる福祉サービスも
ありますので、お住いの市町村に問い合わせしてみてください。^{おお こ しよくどう ちいきこうりゅう ば ひと りょう かい き しら いえ つく こんだて こ しよくどう こんだて さんこう じょうけん み こうきょうこうつうき かん りょうきん わりびき ふくし すま しちょうそん と あ}



かんれんじょうほう <関連情報>

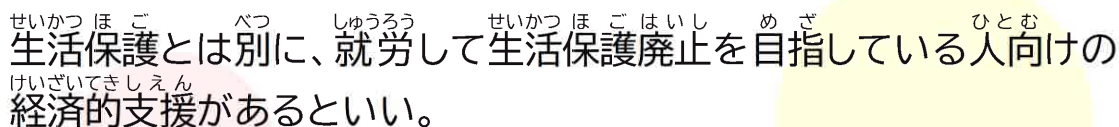
けん かながわけん
県「神奈川県フリースペース等
相談事業補助金」ウェブサイト



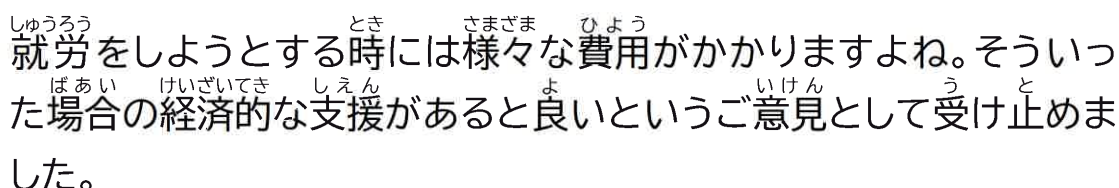
「こども食堂ネットワー
ク」ウェブサイト



いけん
いただいたご意見

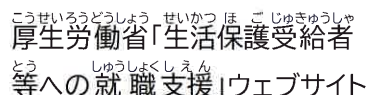


 :実現に向けて取り組んでいきます
  :既に取り組んでいます
  :今後、取組みを考えるための参考にします



厚生労働省では、生活保護受給中の方で、就労を目指している方には様々な就労支援を行っています。また、生活保護世帯の子どもが進学する場合に加え、就職して生活保護が廃止になる場合に、進学・就職準備給付金を支給できるようになりました。

詳しくは、担当のケースワーカーに尋ねてみてください。





いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。

いけん いただいたご意見



か こ おも かえ かぞく そうだん な でいーがい
過去を思い返せば家族のことを相談できるところが無かった。D V
とかではないのでいどう そうだんじょ そうだん せんせい そうだん
児童相談所に相談するほどでもなく、先生に相談
するような内容でもなかった。

けん かんが かんが 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいきます 👉 : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



でいーがい ぎゃくたい かぞく こま
D V や虐待などではなくても、家族のことでモヤモヤすること、困って
いること はな ば き も すく おお
事を話すことができる場があれば、気持ちが救われることも多いと
おも
思います。

けん おおむ さい かた なや き こ わかもの
県では、概ね39歳までの方の悩みをお聞きする「かながわ子ども・若者
そうごう そうだん ら い ん さまざま そうだん まどぐち よう い ひ つづ
総合相談LINE」など、様々な相談窓口を用意しています。引き続き、
わかもの かたがた そうだん まどぐち ば もう つと
若者の方々が相談しやすい窓口や場を設けることに努めていきます。



かんれんじょうほう ＜関連情報＞

けん かながわ こ わかもの そうごう そうだん ら い ん
県「かながわ子ども・若者総合相談LINE」

か き きゅうあーる
下記のQRコードをスマートフォン、タブ
レットで読み取って友達登録ができます。



📍 かながわ子ども・若者総合相談





いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



せんじつけん かた かん
先日県の方がいらしたときに感じたのは、「子(こ)ども」という単語に
ひ
引っかかっている。「子(こ)ども」とかかされると、わかもの たいしょう
若者が対象かわからない。わかもの
若者もプラスしてほしい。いっばんてき ひょうき
一般的にわかるように表記してほしい、
だい なんさい たいしょう
(30代まで)とか何歳までが対象なのかわかりづらい。

けん かんが かた 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいきます ➡ : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



けん しさく
県の施策の「こども」という言葉に違和感をもたれたのかと思います。
ことば いわかん おも
「こども」という言葉は「こども基本法」第2条に定義されています。
ことば きほんほう だい じょう ていぎ
18歳や20歳といった”年齢”で必要なサポートがなくならないよう、こころ
さい さい ねんれい ひつよう
心と身体の成長の段階にある人を「こども」としています(こども家庭庁
からだ せいちょう だんかい ひと
「すべてのこども・おとなに知ってほしい こども基本法ってなに？やさ
しい版」P6より)。
ばん
一方で、ご意見の通り「こども」と言われて「若者」が含まれるというのは
いっぼう いけん とお い わかもの ふく
一般的にはイメージしにくいと思います。ご意見は今後の参考とさせて
いっばんてき おも いけん こんご さんこう
いただき、わかもの みな わ しょうほうていきょう しさく こうほう
若者の皆さんに分かりやすいように情報提供や施策の広報
つと
に努めていきます。



かんれんじょうほう
<関連情報>

こどもまんなか
こども家庭庁



かていちょう きほんほう
こども家庭庁「こども基本法」
パンフレット



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県^{いけん たい かながわけん かんが つぎ}の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



やりたいことが探せる環境^{さが かんきょう つく}を作^{つく}ってあげるなどして、学校^{がっこう}に行^いかなかったり、お金^{かね}がなくてあきらめることが減^へればいい。

けん かんが かた 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます 🤝 : 既に取り組んでいます 🗨️ : 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取組みを考えるための参考にします



学校^{がっこう}にいかなくても、お金^{かね}をたくさん持^もっていないくても、子ども^こや若者^{わかもの}のみなさんがやり
たいことをあきらめなくて良い^{よい}ような環境^{かんきょう}を作^{つく}ることはとても大切^{たいせつ}だと思います。

学校^{がっこう}と地域^{ちいき}の学び^{まな}を応援^{おうえん}するサイト「キミイロ」では、学校^{がっこう}以外^{がい}での学び^{まな}を探^{さが}している
子ども^こたちそれぞれ^{とく}の得意^{とくい}なことを活か^いした学び^{まな}の機会^{きかい}を提供^{ていきょう}したり、子ども^こたちが
社会^{しゃかい}で自立^{じりつ}できるようサポ^さートしたりするた^ため、フリースクール^{がっこうがい}など学校^{がっこう}以外^{がい}の学び^{まな}の場^ば
について案内^{あんない}しています。また、学校^{がっこう}に行^いくことが難^{むずか}しい子ども^こや保護者^{ほごしゃ}の方^{かた}々の相談^{そうだん}
を受け、それぞれに合^あった居場所^{いばしょ}を見つ^みつけられるよう手助^{てだす}けするなど、社会^{しゃかい}で自立^{じりつ}するた
めの支援^{しえん}や学校^{がっこう}への復帰^{ふっき}に向けた援助^{えんじょ}を行^{おこな}っています。

また、様々^{さまざま}な事情^{じじょう}により家族^{かぞく}からの十分^{じゅうぶん}な支援^{しえん}を受け^うることができない方^{かた}に対して、
NPO等^{えぬぴーおーとう}が実施^{じっし}する社会^{しゃかい}に巣立^{すだ}つたために必要^{ひつよう}な費用^{ひよう}の支援^{しえん}(大学^{だいがく}等の受験費用^{じゅけんひよう}、住居^{じゅうきょ}
の契約費用^{けいやくひよう}等、就職活動^{しゅうしつくわつ}の準備費用^{じゅんびひよう})や寄り添^よい支援^{しえん}(進学^{しんがく}後の住まい確保^{す かくほう}等)に対し補助^{たい ほじょ}
しています。

いけん さんこう こんご とりくみ おも
ご意見を参考^{さんこう}に、今後^{こんご}も取組^{とりくみ}をすすめていき^{おも}たいと思います。



かんれんじょうほう ＜関連情報＞



がっこう ちいき まな おうえん
学校と地域の学び応援サイト
「キミイロ」



かながわ
つばさプロジェクト

子ども・若者たちの社会への巣立ちを応援します



かながわつばさプロジェクト
ウェブサイト



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県 ^{いけん たい}の ^{かながわけん かんが}考 ^{つぎ}えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



生活に困っている人に対して、状 ^{じょう}況 ^{きやう}を詳しく調査して、その人が
使えるサービスを提案してくれたりするようなサービスがあったらいい
と思う。

「生活保護にもなれない」「障害者手帳も取れない」「障害年金も
取れない」といった、いわゆるグレーゾーンの人を対象にして支援
活動をしてきている団体さんなどを(県が)支援してほしい。

けん かんが かた 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいます ➡ : 既に取り組んでいます ☁ : 今後、取り組みを考えるための参考にします

こんご とりく さんこう 今後、取り組みを考えるための参考にします



制度による支援を受けることができないギリギリのライン、いわゆるグ
レーゾーンにいる方々へのサポートはとても大切で、行政の課題だと思
います。また、お困りの状 ^{じょう}況 ^{きやう}は一人一人違うため、その人に適したサ
ービスをご案内することも必要なことです。

県のホームページで、生活の様々な困りごとに関する制度や相談窓口、
支援団体の情報を掲載した総合サポータルサイト「さぽナビかながわ」
を公開しており、相談内容に応じた相談窓口を検索できます。良かった
ら調べてみてください。

いただいたご意見は、今後の県の取組を ^{いけん こんご けん とりくみ かんが}考 ^{さんこう}えるための参考にします。



かんれんじょうほう <関連情報>

さぽナビかながわ
Saponavi Kanagawa



けん しえんだんたい じょうほう けいさい
県の支援団体の情報を掲載し
た総合サポートサイト



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県 ^{いけん} ^{たい} ^{かながわけん} ^{かんが} ^{つぎ} の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



しさつ き かん
どんどん視察などに来て感じてほしい。どういう場なのかを体感しな
いとおも
いわからないと思う。

けん かんが かた 県の考え方

★ : 実現に向けて取り組んでいきます ➡ : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取り組みを考えるための参考にします



こんご とりく さんこう
今後、取り組みを考えるための参考にします



ぎょうせい しょくいん じっさい こ わかもの ば
行政の職員が実際に子どもや若者のみなさんがいらっしゃる場に
で む はなし き ば たいかん
出向いてお話を聞く、場を体感するということはとても大切だと
おも
思います。

けん れいわ ねんど こ わかもの いけんちようしゅじぎょう おこな
県では令和5年度から子ども・若者の意見聴取事業を行っていま
す。引き続き、子どもや若者のみなさんがいらっしゃる場所
ひ つづ こ わかもの ばしょ
にお伺いして、直接ご意見を聞く機会を設けていきたいとおも
うかが ちよくせつ いけん き きかい もう
います。



かんれんじょうほう ＜関連情報＞

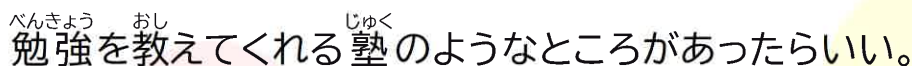
たいめんはん めせんかいぎ
対面版子ども目線会議
「みらい★トーク」チラシ



けん こ いけんはんえい
県「子どもの意見反映につい
て」ウェブサイト

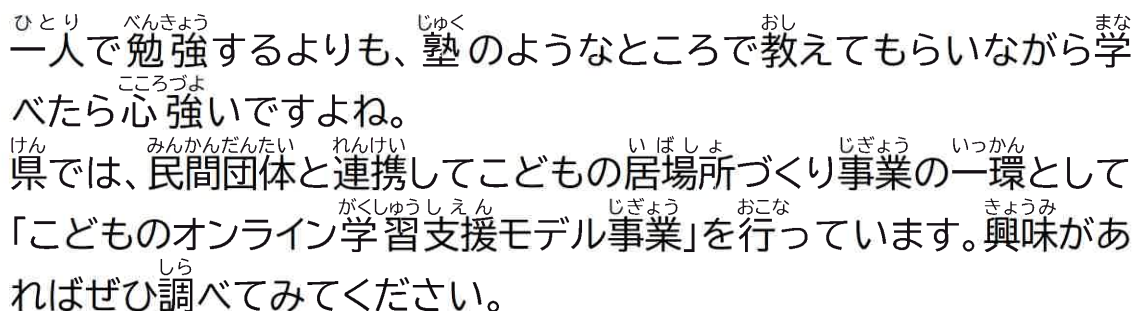


いただいたご意見 いけん



 :実現に向けて取り組んでいきます
 :既に取り組んでいます
 :今後、取組みを考えるための参考にします


こんご とりく
さんこう
 今後、取組みを考えるための参考にします



こどものオンライン^{がくしゅうしえん}学習支援
モデル事業^{じぎょう}
「ジュニアカフェつづき」チラシ



けん
県「こどもの居場所づくり」
いばしょ
ウェブサイト